



2020年1月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月28日

上場会社名 菱洋エレクトロ株式会社
 コード番号 8068 URL <https://www.ryoyo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 守孝

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 高橋 正行

TEL 03-3543-7711

四半期報告書提出予定日 2019年12月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年1月期第3四半期の連結業績(2019年2月1日～2019年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年1月期第3四半期	81,300	17.6	1,647	43.2	1,663	33.1	1,083	25.9
2019年1月期第3四半期	69,106	0.8	1,150	14.5	1,250	8.8	860	6.9

(注) 包括利益 2020年1月期第3四半期 1,699百万円 (%) 2019年1月期第3四半期 468百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年1月期第3四半期	44.12	43.86
2019年1月期第3四半期	35.08	34.95

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年1月期第3四半期	76,807	62,155	80.8	2,525.26
2019年1月期	75,538	62,208	82.2	2,531.90

(参考) 自己資本 2020年1月期第3四半期 62,053百万円 2019年1月期 62,085百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年1月期		30.00		30.00	60.00
2020年1月期		40.00			
2020年1月期(予想)				40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年1月期の連結業績予想(2019年2月1日～2020年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	105,000	11.9	1,900	51.1	1,900	28.9	1,200	17.6	48.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年1月期3Q	26,800,000 株	2019年1月期	26,800,000 株
期末自己株式数	2020年1月期3Q	2,227,039 株	2019年1月期	2,278,591 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年1月期3Q	24,553,735 株	2019年1月期3Q	24,516,865 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 品目別売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年2月1日～2019年10月31日)における国内経済は、雇用・所得環境の改善やIT関連を中心に企業の設備投資の底堅さはみられるものの、米中貿易摩擦などを背景とした輸出の伸び悩み等から、製造業を中心に企業活動に陰りがみられ、依然として先行き不透明な状況にあります。

当社グループの属するエレクトロニクス業界におきましては、スマートフォンやデータセンター向け製品、自動車や産業分野を中心に需要の停滞局面が継続したものの、パソコン向けにつきましてはWindows7のサポート終了を控えた更新需要を受け堅調に推移いたしました。また、働き方改革や生産性向上への取り組みを背景に、引き続きAIやIoT関連分野への需要の拡大が見込まれております。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は813億円(前年同期比17.6%増)、営業利益は16億47百万円(前年同期比43.2%増)、経常利益は16億63百万円(前年同期比33.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億83百万円(前年同期比25.9%増)となりました。

売上高の品目別の概況は次のとおりです。

(半導体/デバイス)

売上高は413億74百万円で、前年同期より41億43百万円(11.1%)増加しました。

これは、主にデジタル家電向け半導体が増加したためです。

(ICT/ソリューション)

売上高は399億25百万円で、前年同期より80億50百万円(25.3%)増加しました。

これは、主にパソコン用ソフトウェアが増加したためです。

セグメントの業績概況は次のとおりです。

① 日本

パソコン用ソフトウェアが増加したことにより、外部顧客への売上高は663億84百万円で、前年同期より84億45百万円(14.6%)増加し、セグメント利益は14億65百万円で、前年同期より3億70百万円(33.9%)増加しました。

② アジア

デジタル家電向け半導体が増加したことにより、外部顧客への売上高は149億16百万円で、前年同期より37億48百万円(33.6%)増加し、セグメント利益は1億50百万円で、前年同期より73百万円(96.4%)増加しました。

なお、四半期連結損益計算書上の営業利益の金額は、上記の各セグメント利益に調整を行い算定しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は768億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億68百万円増加しました。これは、主に受取手形及び売掛金が増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債は146億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億22百万円増加しました。これは、主に繰延税金負債が増加したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は621億55百万円となり、前連結会計年度末に比べ53百万円減少しました。これは、主に利益剰余金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年1月期通期の業績につきましては、Windows7のサポート終了を控え、パソコン向けソフトウェアが堅調に推移しているほか、テレビ向け半導体についても想定以上の拡大がみられるなど、売上高は当初予想を上回る見通しとなり、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきましてもそれぞれ当初予想を上回る見通しとなりました。

これらの状況を踏まえ、2019年3月11日に公表した2020年1月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたします。

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する当期 純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	98,000	1,500	1,600	1,140	46.49
今回修正予想 (B)	105,000	1,900	1,900	1,200	48.87
増減額 (B - A)	7,000	400	300	60	—
増減率 (%)	7.1	26.7	18.8	5.3	—
前期 (2019年1月期) 実績	93,799	1,257	1,474	1,020	41.62

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,416	10,262
受取手形及び売掛金	25,585	28,520
有価証券	544	501
商品及び製品	12,124	12,569
その他	1,444	1,719
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	53,113	53,570
固定資産		
有形固定資産	188	199
無形固定資産	404	348
投資その他の資産		
投資有価証券	19,439	20,046
退職給付に係る資産	1,431	1,521
その他	1,305	1,466
貸倒引当金	△344	△344
投資その他の資産合計	21,832	22,689
固定資産合計	22,425	23,237
資産合計	75,538	76,807
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,092	9,981
未払法人税等	126	497
未払消費税等	248	184
賞与引当金	241	424
その他	815	1,501
流動負債合計	11,523	12,589
固定負債		
退職給付に係る負債	802	774
繰延税金負債	466	850
その他	537	438
固定負債合計	1,806	2,062
負債合計	13,329	14,652

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,672	13,672
資本剰余金	13,336	13,336
利益剰余金	35,827	35,117
自己株式	△2,690	△2,629
株主資本合計	60,145	59,496
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,569	2,508
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	189	△90
退職給付に係る調整累計額	182	139
その他の包括利益累計額合計	1,940	2,556
新株予約権	123	102
純資産合計	62,208	62,155
負債純資産合計	75,538	76,807

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年2月1日 至 2018年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年10月31日)
売上高	69,106	81,300
売上原価	62,378	73,699
売上総利益	6,727	7,600
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△3	△0
給料及び賞与	2,036	2,228
賞与引当金繰入額	381	393
退職給付費用	71	43
賃借料	272	272
減価償却費	160	172
その他	2,659	2,844
販売費及び一般管理費合計	5,577	5,953
営業利益	1,150	1,647
営業外収益		
受取利息	77	51
受取配当金	84	108
仕入割引	5	5
投資事業組合運用益	14	9
その他	19	10
営業外収益合計	201	185
営業外費用		
売上割引	9	4
為替差損	75	147
支払手数料	13	13
固定資産廃棄損	1	1
その他	0	2
営業外費用合計	101	169
経常利益	1,250	1,663
特別利益		
投資有価証券売却益	—	190
関係会社清算益	—	9
特別利益合計	—	199
特別損失		
投資有価証券評価損	—	231
特別損失合計	—	231
税金等調整前四半期純利益	1,250	1,632
法人税、住民税及び事業税	314	561
法人税等調整額	75	△12
法人税等合計	390	548
四半期純利益	860	1,083
親会社株主に帰属する四半期純利益	860	1,083

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年2月1日 至 2018年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年10月31日)
四半期純利益	860	1,083
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,200	939
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△109	△280
退職給付に係る調整額	△19	△42
その他の包括利益合計	△1,329	616
四半期包括利益	△468	1,699
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△468	1,699
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

① 前第3四半期連結累計期間(自 2018年2月1日 至 2018年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	57,938	11,167	69,106	—	69,106
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,469	498	5,968	△5,968	—
計	63,407	11,666	75,074	△5,968	69,106
セグメント利益	1,094	76	1,171	△20	1,150

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 当第3四半期連結累計期間(自 2019年2月1日 至 2019年10月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	66,384	14,916	81,300	—	81,300
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,229	414	4,643	△4,643	—
計	70,613	15,330	85,944	△4,643	81,300
セグメント利益	1,465	150	1,615	31	1,647

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 品目別売上高

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年2月1日 至 2018年10月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年10月31日)		増減額 (百万円)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
半導体/デバイス	37,231	53.9	41,374	50.9	4,143
I C T / ソ リ ュ ー シ ョ ン	31,874	46.1	39,925	49.1	8,050
合 計	69,106	100.0	81,300	100.0	12,194